

令和6年11月 下田市教育委員会定例会 会議録

令和6年11月25日(月)9時30分、下田市教育委員会定例会を下田市立中央公民館大会議室に招集した。

出席委員は次のとおりである。

山田 貞己	教育長
西堀 政幸	委員
宮内 慎也	委員
西川 紀栄	委員
佐藤 知佐子	委員

委員以外に出席した者は次のとおりである。

平川 博巳	学校教育課長
佐々木 豊仁	生涯学習課長
宇仁 猛	学校教育課参事
澤地 彩	学校教育課 課長補佐兼こども育成係長
鳥澤 早斗子	生涯学習課 図書係長
坂部 琢	生涯学習課 社会教育係長
齋藤 祐樹	学校教育課 学校教育係長

本会議録調製者は次のとおりである。

八代 佳南	学校教育課 主事
-------	----------

1 開会

9時30分 教育長開会を宣す。

2 会議録署名人選出

会議録署名人に 宮内 慎也 委員を選出。

3 10月定例会会議録承認

事務局より報告、承認。

4 教育長報告事項

11月事業報告及び12月事業計画について、学校教育課参事、生涯学習課長から資料に基づき説明。

教育長

小中3人最優秀（10月24日付 伊豆新聞）

・美しい伊豆創造センター主催の、ジオパークこども絵画コンクール。東部地区15市町から126点の応募があり、下田中や朝日小からも優秀賞をいただいています。

潮の響（10月24日付 伊豆新聞コラム）

・中央アジアの遊牧民の話題から転じて、世界で始まっているデジタルノマドが下田市で展開されるという記事。ITを活用してリモートで仕事をする人たち。世界では4,000万人、経済効果は120兆円だそうです。下田市で招かれるノマドはどういう効果をもたらすか興味深いところです。

子ども計画推進協議会が初会合 原会長さん選任（10月25日付 伊豆新聞）

・下田市の子どもに関する施策を定める子ども計画の作成作業が始まりました。学識経験者をはじめ、関係団体の代表者ら18人に市が委員委嘱をしています。2026年度までに作成して2027年度から施策を進める予定です。

北方領土の日 史跡巡りウォーク（10月25日付 伊豆新聞）

・昨年度に引き続き小学校が対応です。昨年度は2校の参加でしたが、今年度は全校の6年生116人が参加ということになりました。

土肥小中一貫校学区外通学認める（10月25日付 静岡新聞）

・小規模特認校として学区外に住む児童生徒の入学や、転学を認め、少人数ならではの特色ある教育を受けられるという特徴を持つものです。あくまでも一貫校の教育を受けたいという根拠が必要となります。単なる選択制とは異なります。

一輪車や吹奏楽、ダンス（10月27日付伊豆新聞）

・まどが浜文化イベントの記事です。このイベントをきっかけに習い事に関心を持つ子どもが増えています。

常葉大菊川 結末の逆転劇（10月27日付 静岡新聞）

・準決勝で勝ちましたので、2位以内が確実となり、甲子園が見えてきています。下田中卒業の小川くんが活躍しています。

防犯標語 県最優秀（10月27日付 伊豆新聞）

・下田中2年生の鈴木僧麻さん。応募優秀校として100点以上を応募した下田中も表彰されています。県防犯協会連合会、県暴力追放運動推進センター、静岡県警が主催。

2025年度全国学力テスト中3理科 オンライン出題（10月30日付 静岡新聞）

・全国学力・学習状況調査のオンライン化を巡って、先行実施予定の中学3年の理科について、サンプル問題が公表されたという記事です。CBTとって、紙媒体の問題を廃止し、パソコン端末を使って出題から回答まで実施する新しい形態です。

遊具がピカピカに（10月30日付 伊豆新聞）

- ・県塗装看板業協同組合が白浜小の遊具を塗装してくださったもの。9事業所から10人がお手伝い。いい色の日に合わせた地域貢献活動の一環ということです。

弓道部 女子団体に3位（10月31日付 伊豆新聞）

- ・スポーツフェスティバル東部大会で下田高校が団体に3位でした。

伊豆地区卓球大会（10月31日付 伊豆新聞）

- ・下田中女子が優勝でした。男子は3位。

県内不登校1万人超え（11月1日付 静岡新聞）

- ・11年連続更新。増加の要因として、新型コロナ禍の影響、授業での意見交換の場が増え、学習や表現が苦手な子の居づらさ、体調不良の訴えを病気ではなく、不登校として扱うなど積極的な覚知に取り組むようになった、学校に行かなくてもよいという社会の風潮も影響していると感じます。フリースクールのニーズ増加などもあります。

下田スポーツ祭 中学バスケ（11月2日付 伊豆新聞）

- ・女子で下田中が優勝、男子は準優勝でした。

功労者ら6人2団体（11月4日付 伊豆新聞）

- ・下田市表彰式で田中とし子元教育委員が表彰されました。

平山さん 形3位（11月5日付 伊豆新聞）

- ・全国空手道選手権の結果でした。稲生沢小4年生です。

選手強化へ合同練習（11月5日付 伊豆新聞）

- ・賀茂4市町から50人参加しました。下田、南伊豆、松崎、河津。昨年は南伊豆町でしたが、今年は敷根で生涯学習課担当者が設定準備を完璧にしてくれていました。

デジタルノマド誘致へ（11月6日付 静岡新聞）

- ・下田市、外国人100人でモデル事業。先ほどのコラムの記事関連です。下田での生活を楽しみながらリモートワークに取り組むものです。

特技で挑戦 子ども募集（11月6日付 伊豆新聞）

- ・12月22日に開催予定のイベントです。子どもたちのためにという思いで実行委員会が立ち上がっているということです。

赤い羽募金（11月7日付 伊豆新聞）

- ・朝日小4年生が市内のスーパーに出向いて活動したものです。

ワイン 1,100 本下田港海底へ (11月7日付 伊豆新聞)

- ・取り上げなくてもいいかなと思いましたが、委員の皆さんも来年あたりいかがでしょうか。教育委員会のケースに入れてみては。河津建設が行っている貢献活動でしょうか。

公立校全日制 1万7,410人 (11月7日付 静岡新聞)

- ・松崎高校が1学級減です。

富士見高校V12 (11月12日付 静岡新聞)

- ・春高バレーの県大会結果です。稲梓出身の鈴木真優さんが2年生でレギュラーで大活躍のようです。

教職調整額 (11月12日付 静岡新聞)

- ・財務省と文科省に溝があるようです。

3世代 笑い声響く (11月12日付 伊豆新聞)

- ・稲梓地区の運動会が開催されました。120人が参加で、教文会が中心に開催されたようです。

何げない日常大切 (11月13日付 伊豆新聞)

- ・ボランティア団体「あそびば」戦争体験、平和の大切さを下田小学校で伝えたものです。昨年度から活動してくださっています。平和教育の一環で、大切な意義あるものと思っています。

将来のキャリア考える (11月14日付 伊豆新聞)

- ・下田中学校3年生の総合的な学習の時間の活動です。地域で活躍している8人を講師として、県の指定研究発表会の折に公開された授業です。

下田・河津駅伝大会のチーム募集 (11月15日付 伊豆新聞)

- ・22日まで募集ということで、終わりました。

開港170周年記念事業 (11月15日付 伊豆新聞)

- ・市内小中高生に作文募集の記事です。3月2日に予定しています、記念式典に表彰される予定です。

市長賞に平田さん (11月17日付 伊豆新聞)

- ・伊豆縦貫道50文字作文の結果です。それぞれの賞の作品は記事のとおりです。

P T A解散「保護者の会」に（11月18日付 静岡新聞）

・全国的にこのような流れがないとも言えなく、難しくなっているようです。役員のなり手がなくとも大きな要因のようです。市内でもその傾向は感じています。

詐欺容疑で中学生逮捕（11月19日付 静岡新聞）

・詐欺、薬物などの低年齢化が危惧されています。小学生による暴力の低学年化も生じています。

「パワハラ相談」280件（11月21日付 静岡新聞）

・相談の総数について2005年度は10件だったものが、2024年度は1,453件で28倍に上っています。

子どもの居場所300か所超（11月21日付 静岡新聞）

・2年前から1.5倍になりました。貧困対策や孤立解消へのニーズが増え、集まる世代も子どもから高齢者まで幅広くなってきているようです。市町間でも格差がありません。35市町のうち伊豆地域の4市町はゼロ。

社会人らと対話交流（11月21日付 伊豆新聞）

・生徒が普段は交わることのない社会人とコミュニケーションを図り、将来、人生について語り合う企画で、今回で3回目になります。1年生136人と体育館で交流します。

新聞記事はそこまでです。

教育長 報告事項は以上です。質疑等ありますか。

佐藤委員 よろしいでしょうか。

こども計画推進協議会の記事についてです。「この町で暮らし、結婚し、子どもをもうけ、育てたいと思ってもらえる町、子どもたちが目を輝かせて元気である町にしたい」といった趣旨にて皆さんがやってくれるということで、有難いと思いました。

一方で、産婦人科の臼井医院がなくなるという記事が先日あり、この町で子どもを産むということができなくなったことが悲しいと感じました。

教育長 皆さん、臼井医院がなくなることについては、危機感を感じております。

学校教育課長、このことについて何かありますか。

学校教育課長 何らかの対策が出来ればというところで、臼井医院では下田メディカルセンターに引継ぎ出来ないかといった意見も出ました。下田市でも福祉事務所を中心に、支援施策の検討を行っていきます。また、市民保健課が中心となり、国や県にも支援を求めていきます。臼井医院側も分娩そのものは出来ないが、サポートは続けていきますと仰っています。

佐藤委員 ありがとうございます。

教育長 西堀委員、何かございますか。

西堀委員 小学校の運動会の会場についての意見です。父兄等が150人以上来校された時に、小学校の体育館では狭いとの声が多く上がっています。私も参加しておりましたが、やはり元の中学校の体育館をどうにか利用できないのかという意見が、周りの父兄からかなりありました。

例えば元の中学校の体育館だとリレーは1周で出来たのですが、小学校の体育館で行うと、横に3列になり、行ったり来たりの往復です。現在の管轄が学校ではないことは承知しておりますが、なんとかならないかとの問題提起です。

教育長 ここで答えは出ませんが、元の中学校の体育館を利用できないのかといった声は、区長さんの方から市にされていくと思います。ありがとうございました。

他に何かありますか。よろしいでしょうか。

教育長 他に質疑はないようですので、以上で教育長報告事項を承認とさせていただきます。

5 議事

(1) 議第30号 市議会の議決を経るべき議案の原案の決定について

(令和6年度 下田市一般会計補正予算(第8号) 教育委員会)

教育長 (1) 議第30号 市議会の議決を経るべき議案の原案の決定について(令和6年度 下田市一般会計補正予算(第8号) 教育委員会)を議題とします。事務局の説明をお願いします。

学校教育課長 議第30号 市議会の議決を経るべき議案の原案の決定について(令和6年度 下田市一般会計補正予算(第8号) 教育委員会)について説明いたします。

5ページをお願いします。

議第30号 市議会の議決を経るべき議案の原案の決定について、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第29条の規定により、令和6年度 下田市一般会計補正予算(第8号) 教育委員会を、別紙6ページから17ページまでのとおり定めることについて、教育委員会の意見を求めます。

提案理由でございますが、令和6年度下田市一般会計補正予算(第8号)のうち、教育委員会部分に関する意見を求めるためです。

7ページをお願いします。

教育委員会所管の補正予算の内容について説明させていただきます。

まず、債務負担行為の補正です。

債務負担行為の補正は1件で、浄化槽保守点検等業務委託料、期間は令和6年度から令和7年度まで、限度額については、事業予定額9,000千円の範囲内で、浄化槽保守点検等業務を委託する旨の契約を令和6年度において締結し、令和7年度において支払うとするもので、令和7年度の市有施設30施設37箇所の浄化槽の保守点検、清掃を実施するにあたり、今年度中に契約を締結するものでございます。

修正がございます。7ページの限度額の箇所は、令和7年度以降において支払うと記載されておりますが、「以降」の文言を削除していただき、令和7年度に支払うと修正させていただきます。

続きまして歳入の補正予算をご説明させていただきます。

8ページ、9ページをお願いします。

12款（分担金及び負担金）2項（負担金）1目（民生費負担金）2節の児童福祉費負担金（△）789千円の減額は、民間保育所利用者負担金（保育料）として、民間保育所利用者の見込みによる減額です。（9月末）

14款（国庫支出金）1項（国庫負担金）1目（民生費国庫負担金）4節の児童福祉費負担金13,320千円及び15款（県支出金）1項（県負担金）1目（民生費県負担金）3節の児童福祉費負担金4,609千円は、いずれも、子どものための教育・保育給付費負担金の増額で、民間保育所、地域型保育事業における入所児童数（低年齢児）に伴う運営費に対する国・県負担金の見込増による増額です。

15款（県支出金）2項（県補助金）2目（民生費県補助金）3節の児童福祉費補助金223千円のうち、多様な保育推進事業426千円は、補助対象である1・2歳児の見込増による増額です。

子ども子育て支援給付費補助金（△）203千円の減額は、幼稚園部利用者の見込減によるものでございます。

生涯学習課長 15款（県支出金）2項（県補助金）7目（教育費県補助金）2節の社会教育費補助金1,000千円、スポーツまちづくり事業費補助金の増額は、静岡県スポーツまちづくり事業に採択されたものでございます。内容は、6月補正で計上した東京オリンピック・パラリンピックホストタウン推進協議会補助金、Sリーグ共催イベント分2,000千円の2分の1補助を受けるものです。

学校教育課長 16款（財産収入）1項（財産運用収入）2目（利子及び配当金）1節の利子及び配当金23千円の増額は、各基金の積立金に伴う利子です。

こちら修正がございます。学校施設整備基金積立金利子が12千円と記載されておりますが、見込みで39千円になりますので修正願います。また、補正額は23千円と記載されているところ、50千円に修正をお願いいたします。

生涯学習課長 18款（繰入金）2項（基金繰入金）1目（基金繰入金）4節のふるさと応援基金繰入金（△）2,600千円の減額は、後ほど歳出で説明しますが、下田市史原稿データ作成業務委託に充当するもので、原稿完成が遅れ年度内の執行が困難になったため、減額するものでございます。

学校教育課長 18款（繰入金）2項（基金繰入金）1目（基金繰入金）14節の学校施設整備基金繰入金は、補正前の額27,100千円に7,000千円を増額し、補正後の額を34,100千円とするものです。

内容といたしましては、歳出の補正予算でご説明申し上げますが、小学校空調設備設置工事の設計変更に伴い、補助金の対象外となる、キュービクルの更新工事分に繰り入れるものです。

20 款（諸収入）5 項（雑入）4 目（雑入）20 節の市町村振興協会公共施設ユニバーサルデザイン化事業助成金（△）550 千円の減額は、小学校トイレ改修工事の工事費確定に伴い減額するものです。

続きまして歳出の補正予算でございます。

10 ページ、11 ページをお願いします。

まずは、民生費です。

3 款（民生費）3 項（児童福祉費）3 目の保育所費は、415 千円を増額するもので、1550 公立保育所管理運営事業 10 節の需用費 415 千円のうち、修繕料 285 千円は、遊具の点検業務に伴う指摘によるうんていの撤去及び消防点検の指摘事項による誘導灯の修繕のための増額です。賄材料費 130 千円は、お米、調味料等の物価高騰に伴い予算の不足額が見込まれるための増額です。

同 4 目の民間保育所費は、21,434 千円を増額するもので、1600 民間保育所事業 18 節負担金、補助及び交付金多様な保育推進事業補助金 1,296 千円は、補助対象である 1・2 歳児の入所児童数の見込増による増額です。

19 節扶助費、保育所運営費 20,138 千円は、令和 6 年 10 月までの実績及び直近の入所児童数の見込増によるものでございます。

同 5 目の認定こども園費は、1,167 千円を増額するもので、1670 認定こども園管理運営事業 10 節需用費 1,167 千円のうち、光熱水費 867 千円は電気料に不足を生じる恐れがあることから増額補正するものです。

賄材料費 300 千円は、物価高騰分が当初見込みを上回る見込のため、増額するものでございます。

同 6 目の放課後児童対策費は、231 千円を増額するもので、1452 放課後児童対策事業 10 節需用費 消耗品費として、ヘルメット・非常用持出袋・救急セットなどの防災用品と、防犯用具となる「さすまた」を、各児童クラブに配備するために購入するものです。

ここからは、教育費になります。

9 款（教育費）1 項（教育総務費）2 目の事務局費は、731 千円を増額するもので、6010 教育委員会事務局総務事務 2 節給料・3 節職員手当等・4 節共済費からなる人件費 差し引き 33 千円の増額は、令和 6 年 10 月からの新規採用職員と育児休暇職員の休職期間分に伴う調整分となるものです。

18 節負担金、補助及び交付金小中学校児童生徒対外派遣費補助金 698 千円は、中体連・1 学期分までの確定分と、今後の出場大会の見込み分に伴い増額するものです。

同 5 目の教育振興基金費 5,591 千円を増額と同 6 目の奨学振興基金費 1,773 千円を増額は、いずれも本年 10 月までに受け入れたふるさと応援寄附の実績に基づく積立金の増額です。

同7目の学校施設整備基金費12千円の増額は、金利上昇に伴い、利息分の積立金を増額するものです。こちら修正がございました。

7目24節積立金の学校施設整備基金積立金(利子)12千円を39千円に修正、併せて7目学校施設整備基金費の補正後計を13千円から40千円に修正願います。

9款(教育費)2項(小学校費)1目の小学校管理費は、8,039千円を増額するもので、6050小学校管理事業10節需用費1,589千円は、光熱水費として、電気料、水道料に不足を生じる恐れがあることから増額補正するものです。

14節工事請負費6,450千円は、小学校トイレ改修工事の工事費確定に伴い、(△)550千円を減額するもので、小学校空調設備設置工事7,000千円の増額は、各小学校の特別教室への空調設備設置工事に伴う設計業務により、キュービクルの更新工事が必要となる学校が確定し、キュービクルの更新に伴うPCBの対応作業(変圧器:3校・コンデンサ:3校)が追加で必要となったものです。(稲梓小・稲生沢小・浜崎小・下田小・朝日小)

めくっていただき、12ページ、13ページをお願いします。

9款(教育費)3項(中学校費)1目の中学校管理費は、845千円を増額するもので、6150中学校管理事業10節需用費光熱水費として、電気料、水道料に不足を生じる恐れがあることから増額補正するものです。

生涯学習課長

9款(教育費)4項(社会教育費)1目の社会教育総務費6350社会教育総務事務30千円の増額は、11節役務費郵便料で、10月1日からの郵便料値上げに伴うものでございます。

9款(教育費)4項(社会教育費)4目の芸術文化振興費6500芸術文化振興事業250千円の増額は、10節需用費修繕料で、文化会館に展示してある、日本画家矢谷長治氏から寄贈された『月光』という絵画の額縁修繕によるものでございます。

9款(教育費)4項(社会教育費)5目の公民館費6550公民館管理運営事業300千円の増額は、10節需用費光熱水費で、公民館3館の光熱水費の不足が見込まれるものでございます。

9款(教育費)4項(社会教育費)6目の図書館費6600図書館管理運営事業300千円の増額内訳として、10節需用費光熱水費の200千円は、図書館の光熱水費の不足が見込まれるものです。

12節委託料市民インタビュー動画作成業務委託の100千円は、三島由紀夫と下田市民の思い出をインタビュー動画で記録保存し、下田市の文化事業に活用するものでございます。

9款(教育費)4項(社会教育費)7目の市史編さん費6650市史編さん事業2,600千円の減額は、12節委託料下田市史原稿データ作成業務委託で、7月27日に開催した下田市史編さん委員会にて協議したところ、原稿完成が当初予定していた令和6年8月末から年度末に延期となり、年度内のデータ作成が困難になったため減額するものでございます。

記載されておりませんが、資料作成後の追加事業がございました。

9款(教育費)7項(下田市民文化会館費)1目の下田市民文化会館費について、

6900 下田市民文化会館管理運営事業 14 節工事請負費市民文化会館改修工事費 3,000 千円を増額しております。

これは、下田市民文化会館外壁改修工事（正面及び裏側）において、目視にてクラック調査を実施したところ、当初の想定より上回ったため、工事費を増額するものでございます。

以上、大変雑駁な説明ではございましたが、生涯学習課所管の補正予算に関する説明を終わらせていただきます。ご審議のほど、よろしくお願いいたします。

学校教育課長

9 款（教育費）6 項（学校給食費）1 目の学校給食費は、4,439 千円を増額するもので、6800 学校給食管理運営事業 10 節需用費 光熱水費として、電気料、水道料に不足を生じる恐れがあることから、2,351 千円を増額するものです。修繕料 2,088 千円は、保守点検業務に伴い指摘された事項として、火災報知器交換修繕 814 千円（105 基（72 基リコール）⇒33 基）、給気（ガラリ）フィルター交換修繕 792 千円、食缶・前処理機・水漏れ修繕 482 千円となるものです。

以上大変雑駁な説明でしたが、議第 30 号 市議会の議決を経るべき議案の原案の決定について（令和 6 年度下田市一般会計補正予算（第 8 号） 教育委員会）の説明を終わらせていただきます。

よろしくご審議のほどお願い申し上げます。

教育長

ただいまの事務局の説明に対し、質問事項等ありましたらお願いします。

教育長

質疑応答等ないようですので、議第 30 号 市議会の議決を経るべき議案の原案の決定について（令和 6 年度下田市一般会計補正予算（第 8 号） 教育委員会）は原案のとおり承認となりました。

6 事務局より報告事項

教育長

事務局から協議報告事項がありましたら、お願いします。

学校教育課長

一件、ご報告がございます。

教育委員のうち、西堀 政幸委員が 12 月 14 日をもちまして任期満了を迎えられます。

西堀委員には、これまでの長きにわたる教育委員としての実績からも、再度教育委員への就任をお願いしたいところではございましたが、ご本人の意向もございましてこの度の任期満了をもちまして退任されることとなりました。

西堀委員におかれましては、2 期 8 年、長きにわたり下田市の教育行政への多大なるご尽力、またご協力をいただきありがとうございました。

ここに改めて深く感謝申し上げる次第でございます。

西堀委員の退任に伴います新たな教育委員についてでございますが、箕作にお住いで、龍巢院（りゅうすいん）住職でもあられます、宮川（みやかわ）大輝（たいき）さんを教育委員の次期候補者といたしまして、12月5日に開会が予定されております下田市議会12月定例会において、教育委員の選任案件として提案させていただく予定となっておりますことを、ご報告させていただきます。

以上です。

教育長

何かご意見とかご質問ございますか。

質疑等はないとのことで、協議報告事項については以上となります。

7 その他

生涯学習課長より教育委員へ 令和7年1月12日の「20歳の集い」への出席依頼。

学校教育係長より教育委員へ 令和6年度点検評価報告書を議席配布することの報告。

教育委員会12月定例会を12月25日(水)13時30分から開催。会場は下田市立中央公民館大会議室。

8 閉会

11月定例会 11月25日(月)9時30分開会。

教育長 10時30分に閉会を宣す。

会議録署名人